



「戦うお父さん」の活動報告紙 みね新聞 59号



大和市議会議員 あかみね太一 (35)

【プロフィール】昭和55年11月27日生まれ。 【討議資料】

平成27年、政党や組織の支援を一切受けずに大和市議会議員選挙に挑戦し二期目の当選を果たす。古谷田議員、佐藤正紀議員、町田議員と共に市議会で最も平均年齢が若い会派「明るいみらい大和」結成。妻とダウン症の8歳の娘（桜ヶ丘小2年）、4歳の長男と2歳の次男の5人家族。桜ヶ丘在住。防災士としても活動を展開中。

【発行・連絡先】あかみね太一 tel&fax 046-268-8330
〒242-0014 大和市上和田 985-4 サンヴェール桜ヶ丘 201

35歳
無所属

平成28年度第一回定例会が開催されました。

■会派を代表し質問を行いました。

時の流れは早いもので、今年度も終わりを迎えようとしております。

大和市議会では平成28年第一回定例会が開催され、市長により新年度の施政方針が述べられ、新年度予算など多くの議案の審議が行われました。

私どもの会派「明るいみらい大和」では、平成23年に代表質問が廃止されたことに伴い、市長の施政方針及び新年度予算案に関して、会派代表による質問を行うことを慣例としております。

今年度は私が会派代表を務めておりますので、これまでの慣例に従い、上記の内容の通り、市長及び行政に対して質問を行いました。



■施政方針に対して

施政方針とは、毎年3月議会（第一回定例会）において市長が翌年度の市政運営について述べるもので、当該年度の市政の方針となるものであり、大和市の将来を想像する上でとても重要なものです。

それでは施政方針に対する私の質問の一部をご紹介します。

今回、市長は施政方針の中で「避難所を速やかに開設し、被災者を滞りなく受け入れるための大切な役割を果たす避難生活施設運営委員会については、自主防災会の皆様のご協力のもと、今年度も取り組みを行い、予定していた27の組織の設立が全て完了した。今後、確実に訓練を積み重ねていくことで、避難所運営をスムーズに行うための体制をより強固なものとしていく」と述べられました。

かねてより私は学校宿泊訓練の全校実施を求めており、過去の議会においては「運営委員会が立ちあがった学校から宿泊訓練を実施する」旨の答弁を引き出していたことから、改めて学校宿泊訓練の実施について質問を行いました。

■答弁～宿泊訓練の実施に向けて

私の質問に市長室長は「これまで、宿泊訓練を実施した運営委員会は2ヶ所だが、実際に避難所となる体育館に宿泊し、避難生活を疑似体験することで運営委員自らが、避難所運営における様々な課題を確認し合い、解決に向けての方策を検討するなど、訓練の有効性は非常に高いと考えている。（中略）宿泊訓練の実施に向けて働きかけを行っていく」と答弁されました。

他にも多くの質問を行いました。紙面の都合上、ご紹介できないため、次号以降で記載していきたいと思っております。

「今こそ起こそう！介護・福祉イノベーション」開催のお知らせ

世の中の課題とは。

介護・保育・障害、、、実は世の中で課題とされていることの多くは「福祉」と言われる分野に関わることです。では、なぜこれらが課題となってきているのでしょうか？それは、社会構造も人口構成も変わっているのに、私たちの意識が変わっていないからに他ならないと私は考えます。いつまでも行政「あれしてこれして」と依存するだけでは限界がありますし、「あれします、これします」ばかり言う政治家を私は信じません。

今こそ介護・福祉イノベーションを！！

「郵便馬車をいくら連続的に加えても、決して鉄道を得ることはできない」著名な経済学者 J.シュンペンターは、イノベーション(革新)をこう比喻しました。その心は、主体とやり方を変えることによりイノベーションは起きるということです。例えば「iphone～世界の情報通信の在り方を変え、私たちの生活様式を一変させた機械～」、これを作る技術力を十分持っていたのに何故日本の大手家電メーカーは作ることができなかったのでしょうか？成功を経験した開発者と方法から脱却しきれなかったためです。

4月24日をみなさんが「行動する」日に。

今回は福祉の現場でイノベーションに挑戦し続ける平岡祐二氏、長淵晃二氏、石井直樹氏の3名をお迎えし、菅原直敏のコーディネートの下、パネルディスカッションを開催します。パネリストの3名は福祉における経歴は確かですが、それに安住することをせず常に挑戦し続ける業界の「変人」です。皆さんが福祉について「考える」だけでなく、「行動する」きっかけになることは間違いありませんし、Music of Mind や宮田真里子さんの福祉現場での音楽を実際に聞いたり、フードバンクや商店街活性化で老人ファッションショーなどの注目の取組をしている「みなちかやまと」等の活動紹介を見たりすることは行動への動機づけになるでしょう。かつて、「福祉先進市・県」と呼ばれていた大和・神奈川を再構築するべく、一緒に大和を世界が注目する地域にしていくスタートとしましょう！！

平成28年3月 神奈川県議会議員 菅原 直俊

【日時】4月24日(日) / 14～16時(開場13時：活動紹介ブースや演奏があります)

【場所】大和市渋谷学習センターホール【備考】参加費なし、当日会場までお越しください。【問い合わせ】メール：

naoxinfo@nao.tv / 電話：046-259-6240 / 大和市福田 1974-10-302【主催】菅原直敏政務活動事務所

『今こそ起こそう介護・福祉イノベーション～目指すは世界が注目する大和発「福祉」～アイデアと住民パワーでオンリーワンを！』の開催をあかみね太一は応援しています！！

イベントの参加に伴い、意見交換会「みねスクエア」の開催時間を右記の通り変更いたします。→→→

当日プログラム

13時00分 開場

- ・13時から会場入り口で、ボランティアで関わって下さっている方々の活動を紹介しています。
- ・13時半より、会場で Music of Mind の演奏があります。

14時00分 開会 14時05分 基調講演

菅原直敏：「介護カエル～介護職の待遇改善への3つの意識改革」

3年弱に渡る介護職と

しての経験、大学院での研究者の卵として研究そして市議・県議としての活動を踏まえ、介護にかかる大問題である介護職の待遇改善への提言を行います。

(休憩 10分、宮田真里子氏ピアノ演奏)

14時40分 パネルディスカッション

「目指すは世界が注目する大和発『福祉』～アイデアと住民パワーでオンリーワンを！～」

パネリスト：平岡祐二、長淵晃二、石井直樹

コーディネーター：菅原直敏

1. 介護のイノベーション
2. 保育のイノベーション
3. 障害のイノベーション
4. 私達のイノベーション～会場から頂いたテーマやご意見についてディスカッションします。

(Music of Mind&宮田真里子氏と出演者と参加者でコラボ合唱)

16時00分終了(宮田真里子氏の演奏を聴きながら退場)

あかみねと意見交換してみませんか！！

※第73回みねスクエア開催が11時半スタートに、場所が会議室から和室に変更になりました。

※第74回みねスクエアを会派「明るいみらい大和」の所属議員による意見交換会に変更しました。

●第73回みねスクエア

4月24日(日) 11:30～12:30

場所：桜丘学習センター 102和室

○明るいみらい大和 意見交換会

5月22日(日) 15:30～16:30

場所：渋谷学習センター 307会議室

●第75回みねスクエア

6月26日(日) 16:00～17:00

場所：桜丘学習センター 202会議室

公務や天候により日程が変更になる可能性があります。恐れ入りますが参加される際はホームページなどでご確認下さい。

出張防災講習を行います！

皆様からのご要望にお応えして、防災士の私達が無料で出張防災講習を行います。少人数でもかまいません。機材はこちらで用意いたします。気軽にお問い合わせ下さい。あわせて皆様からのご意見をお待ちしております。

メールアドレス info@akamine.tv

ツイッター [@akaminemine](https://twitter.com/akaminemine)

電話・Fax 046-268-8330

